シラバス

科目名	家庭総合	履修学年	1 学年 必修 ・選択
教科担任	石井 京子	単位数	2 単位
教科書名	家庭総合 自立・共生・創造 (東京書籍)	副教材	生活ガイドブック 資料+グラフ成分表 (教育図書)
教科目標	<p>家庭生活に必要な知識と技術を身につけるとともに、自分の生活と社会の課題を結び付けて考え、新しい価値観や行動を生み出すことを目指す。</p> <p>また、環境や社会、経済について総合的に考え、持続可能な社会への課題と向き合い、学んだ知識と技術をいかして持続可能な社会を構築することを目指す。</p>		
科目目標	<p>少子高齢化等の社会の変化や持続可能な社会の構築、食育の推進、男女協同参画社会の推進、成年年齢の引き下げ、生活文化の継承等を踏まえて、生活を主体的に基づいて課題を解決する力を養い、生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養うことにより、家庭や地域の生活を創造する資質・能力を育成する。</p>		
学習方法	<p>授業は、大半は座学で被服実習が10時間程度入ります。</p> <p>座学の授業はプリント学習です。説明等をしっかり記入しましょう。</p> <p>プリントは紛失しないように、自己管理を徹底してください。</p> <p>被服実習では、作品を期日までに完成させ、提出することが求められます。</p>		

科目全体の評価の観点及び方法

評価の観点		主な評価方法
① 知識・技能	生活を主体的に営むために必要な人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて科学的に理解しているとともに、それらに係る技能を体験的・総合的に身につけている。 (評価の割合 4 割)	☒ a 定期試験 ☐ c 課題・プリント ☐ d 単元テスト ☒ e その他
② 思考・判断・表現	生涯を見通して、家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見出し、その解決を目指して思考を深め、実践を評価・改善し、根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身につけている。 (評価の割合 3 割)	☐ a 定期試験 ☒ c 課題・プリント ☐ d 単元テスト ☐ e その他
③ 主体的に学習に取り組む態度	様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、課題解決に主体的に取り組み、改善しながら、地域社会に参画しようとするとともに、生活文化を継承し、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。 (評価の割合 3 割)	☒ b 授業態度 ☐ c 課題・プリント ☐ e その他

年間学習計画

単 元	第8章 住生活をつくる (予定時数 11)
主な学習内容 (活動)	【オリエンテーション】住生活の変遷と住居の機能 安全で快適な住生活の計画、住生活の文化と知恵、持続可能な住生活
評価の観点と評価方法	①・住生活を取り巻く課題など、住まいと人との関わりについて理解を深めている。 ・防災などの安全や環境に配慮した住居の機能について理解している。 ・日本と世界の住文化などについて理解を深めている。 ・ライフスタイルに応じた持続可能な住居の計画について理解している 【定期試験】【単元テスト】【課題・プリント】
	②主体的に住生活を営むことができるよう、ライフステージと住環境に応じた住居の計画や防災、日本の住文化について課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして、課題解決する力を身につけている。 【課題・プリント】【その他】【定期試験】
	③住生活の科学と文化について課題解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、生活文化を継承し、自分や家庭、地域の生活を充実向上を図るために実践しようとしている。 【授業態度】【課題・プリント】【その他】

単 元	第6章 食生活をつくる (予定時数 28)
主な学習内容 (活動)	食生活の課題について考える、食事と栄養・食品、食品の選択を安全生涯の健康を見通した食事計画、調理の基礎、食生活の文化と知恵 持続可能な食生活を目指して 【前期期末試験】【調理実習】
評価の観点と評価方法	①・ライフステージの特徴や課題に着目し、健康や環境に配慮した食生活、栄養の特徴と諸食品の栄養的特質について理解している。 ・食品の調理上の性質や、美味しさの構成要素について科学的に理解している。 ・目的に応じた調理に必要な技能を身に付けている。 【定期試験】【単元テスト】【課題・プリント】【その他（調理実習）】
	②主体的に食生活を営むことができるよう、健康に配慮した自己と家族の食事について問題を見出して課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、論理的に表現するなどして課題を解決する力を身につけている。【課題・プリント】【その他】【定期試験】
	③食生活の科学と文化について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、生活文化を継承し、自分や家庭、地域の生活を充実向上を図るために実践しようとしている。 【授業態度】【課題・プリント】【その他】

単元	第9章 経済生活を営む (予定時数 20)
主な学習内容 (活動)	情報の収集・比較と意思決定、購入・支払いのルールと方法 消費者の権利と責任、生涯の経済生活を見通す、家計をマネジメントする これからの経済生活 【後期中間試験】
評価の観点と評価方法	①・消費行動における意思決定について理解を深め、生活情報の収集・整理が適切にできる。 ・契約の重要性、消費者保護の仕組み、責任ある消費の重要性について理解を深めている。 ・家計の構造、生涯を見通した生活における経済の管理や計画、リスク管理の考え方について理解を深めている。 【定期試験】【単元テスト】【課題・プリント】
	②自立した消費者として、生活情報を活用し、適切な意思決定に基づいて行動できるよう、社会保障制度などと関連付けて責任ある消費について課題を見出し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、論理的に表現するなどして課題を解決する力をみにつけている。 【課題・プリント】【その他】【定期試験】
	③よりよい社会の構築に向けて、生活における経済の計画について課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、生活文化を継承し、自分や家庭、地域の生活を充実向上を図るために実践しようとしている。 【授業態度】【課題・プリント】【その他】

単元	第10章 持続可能な生活を営む (予定時数 8)
主な学習内容 (活動)	持続可能な社会を目指して、一人一人の力で社会を動かす
評価の観点と評価方法	①・生活と環境との関りや、持続可能な消費について理解している。 ・持続可能な社会へ参画することの意義について理解を深めている。 【定期試験】【単元テスト】【課題・プリント】
	②持続可能な社会を目指して主体的に行動できるよう、ライフスタイルについて課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、論理的に表現するなどして課題を解決する力をみにつけている。 【課題・プリント】【その他】【定期試験】
	③よりよい社会の構築に向けて、持続可能なライフスタイルと環境について課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、生活文化を継承し、自分や家庭、地域の生活を充実向上を図るために実践しようとしている。 【授業態度】【課題・プリント】【その他】

単 元	第11章 これからの生活を創造する (予定時数 3)
主な学習内容 (活動)	生活をデザインする
評価の観点と評価方法	<p>①人の一生について、自己と他者、社会との関りから様々な生き方があることを理解している。</p> <p>【定期試験】【単元テスト】【課題・プリント】</p>
	<p>②生涯を見通した自己の生活について主体的に考え、ライフスタイルと将来の家庭生活および職業生活について考察する。</p> <p>【課題・プリント】【その他】【定期試験】</p>
	<p>③よりよい社会の構築に向けて、生涯の生活設計について課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、生活文化を継承し、自分や家庭、地域の生活を充実向上を図るために実践しようとしている。</p> <p>【授業態度】【課題・プリント】【その他】</p>